

汎用画像処理装置  
FV3000シリーズ

(for Windows2000 Professional Embedded)

***FV3000-W2K***

ユーザーズガイド

☆第1版☆

(株) ファースト

## ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは固くお断りします。
- 本書の内容について、将来改良を目的に予告なしに変更することがあります。
- 本製品がお客さまにより不適當に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたことなどに起因して生じた損害等については責任を負いかねます。
- Windows2000 Professional EmbeddedはMicrosoft Corporationの商標です。

## この説明書で使われているマークについて



装置が故障しないようにするための注意、正しく動作させるための注意、重要な注意事項などを説明します。



重要な操作方法、カギとなる事項などを説明します。



操作上のヒント、特に Windows の操作方法などについて説明します。



# はじめに

このたびは弊社の画像処理装置「FV3000-W2K」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本装置はOSに「Windows 2000 Professional Embedded」を採用し、すでに多くの販売実績があるFVX (FAST Vision ActiveX Components) またはFVL (FAST Vision Library For Windows) の実行モジュールがインストールされています。

## スイッチを入れる前に!!

スイッチを入れる前に必ず「FV3000 取扱説明書」の「Windows 2000 Professional Embedded 契約書」をお読みになり、同意される場合のみご使用ください。



本装置を使用する前に、本説明書を必ず熟読くださるようお願い致します。



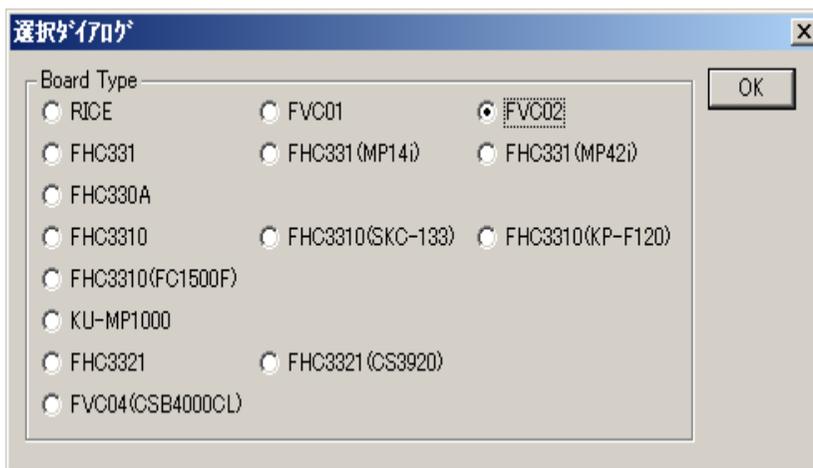
1 . ユーザーズガイド .....	1
1.1 起動 .....	1
1.2 初期状態 .....	3
1.3 シャットダウン .....	3
1.4 自動起動アプリケーションの変更 .....	3
1.5 ディスク管理 .....	4
1.6 新たにキャプチャーボードを搭載する場合 .....	5
1.7 FVX/FVLのアップデート .....	5
1.8 キャプチャーボードドライバのアップデート .....	6
1.9 装置トラブル等 .....	7





[FVL ご購入の場合]

「FVLStart.EXE」が起動し下図のように表示されます。



「FVLStart.EXE」は下図のダイアログボックス（キャプチャボード選択後表示されます。）のOKをクリックすると終了します。



「FVLStart.EXE」の取り扱いについては、FVLのライブラリ説明書「FAST Vision Library ソフトウェア開発キット for Windows 基本編」を参照してください。

※ 自動起動アプリケーションを変更する場合は、「1.4 自動起動アプリケーションの変更」を参照してください。

## 1.2 初期状態

ご購入直後の本装置の初期設定は以下の通りになります。

- ・ 「使用者」・・・Administrator
- ・ 「コンピュータ名」・・・ADMINIST-XXXXXX (XXXXXX は OS インストール時に自動で発行されるため、装置毎に異なっています。)
- ・ 「ユーザアカウント」・・・Administrator
- ・ 「パスワード」・・・なし

※ 「Windows 2000 Professional Embedded」のプロダクトキーは装置背面に記載されています。

## 1.3 シャットダウン

シャットダウンは以下の手順で行います。

- ① 起動しているアプリケーションを終了します。
- ② 「スタート」から「シャットダウン」を選択します。
- ③ Windows シャットダウン画面から「シャットダウン」を選択し「OK」ボタンを押下します。

正常にシャットダウンできた場合は、次回は、装置前面の Power ボタンで電源を入れることができます。

※ 本装置の電源の ON、OFF の詳細につきましては、付属の取扱説明書「2.3 電源の入り切りについて」を参照してください。

## 1.4 自動起動アプリケーションの変更

「Windows 2000 Professional Embedded」の規約上、ご購入直後は、弊社製アプリケーションが起動されるように設定されています。

FVX ご購入の場合・・・「FVXStart.EXE」

FVL ご購入の場合・・・「FVLStart.EXE」

自動起動アプリケーションを変更する手順は以下の通りです。

- ① 「スタート」→「プログラム」→「スタートアップ」を選択します。
- ② 「スタートアップ」選択状態で、マウスの右ボタン押下で「開く-All Users」を選択し「スタートアップ」フォルダを表示します。

「スタートアップ」フォルダに格納されるショートカットを変更してください。

## 1.5 ディスク管理

本装置のドライブ構成と内容は以下のとおりです。

- ・ Cドライブ : OS および FVX/FVL 関連システム (DLL, デバイスドライバ, ツール類)  
容量は約 10GB  
  
C:¥FAST\_FVX (または C:¥FAST\_VL)  
FVX/FVL 関連システム  
C:¥FAST\_FVX (または C:¥FAST\_VL)¥Drivers  
ビデオキャプチャーボード等のデバイスドライバファイル
- ・ 未割り当て領域 : 容量は約 27.27GB



ご購入直後は、ハードディスク約 37.27GB のうち、Cドライブに 10GB 割り当てており、残りの 27.27GB は未割り当て領域となっています。  
未割り当て領域にパーティションを作成する場合は、以下の手順で作成できます。

- ・ 「スタート」→「設定」→「コントロールパネル」を選択します。
  - ・ 「管理ツール」→「コンピュータの管理」から「コンピュータ管理」画面を開きます。
  - ・ 「コンピュータ管理」画面の「記憶域」→「ディスクの管理」を選択し、「未割り当て領域」を選択します。
  - ・ 「未割り当て領域」を選択状態で、マウスの右ボタンをクリックします。
  - ・ 「パーティションの作成」を選択します。
  - ・ 「パーティションの作成ウィザード」画面が表示されますので、ウィザードに従ってパーティションを作成してください。
- ※ 「未割り当て領域」とは、いずれのパーティション、論理ドライブ、ボリュームに割り当てられていない利用可能なディスク領域のことです。  
(詳細は Windows の HELP を参照してください)

## 1.6 新たにキャプチャーボードを搭載する場合

「FV3000-W2K」画像処理装置の C:\FAST\_FVX(または C:\FAST\_VL)\Drivers には、弊社指定のキャプチャーボードドライバファイルが格納されています。

新たにキャプチャーボードを装置に搭載し、ドライバファイルをインストールする場合は、ドライバファイルの場所を C:\FAST\_FVX(または C:\FAST\_VL)\Drivers に指定してください。

新たにキャプチャーボードを搭載する手順は以下の通りです。

- ① 「FV3000-W2K」画像処理装置の電源が切れていることを確認してください。  
キャプチャーボードを「FV3000-W2K」画像処理装置に搭載します。  
キャプチャーボードの装着については、付属の取扱説明書「5.3 ボードの搭載方法」を参照してください。
- ② 「FV3000-W2K」画像処理装置を起動します。
- ③ 「新しいハードウェアの検出ウィザード」が起動されますので、ウィザードに従ってデバイスドライバのインストールを行います。  
ドライバファイルの指定場所を C:\FAST\_FVX(または C:\FAST\_VL)\Drivers に指定してドライバのインストールを行ってください。

注) 装置に格納されているドライバファイルが最新でない場合、最新のドライバファイルを手入し、③のドライバファイルの指定場所に最新のドライバファイルを指定してください。

インストールの詳細は「セットアップガイド」※「Windows2000 にインストールする場合」 「各種ボードのドライバー」を参照してください。

## 1.7 FVX/FVL のアップデート

FVX/FVL のライブラリバージョンを確認する手順は以下の通りです。

- ① 「コントロールパネル」→「アプリケーションの追加と削除」で、現在インストールされているプログラムの一覧を表示します。  
「FAST ○○○○○○○○ X.XX」 X.XX がバージョン情報です。

FVX/FVL ライブラリをアップデートする手順は以下の通りです。

- ① 弊社ホームページ [http://www.fast-corp.co.jp/jp/softpro/soft\\_top.html](http://www.fast-corp.co.jp/jp/softpro/soft_top.html) よりライブラリをダウンロードするか、「FAST Vision Software」CD-ROM を準備してください。  
注) FVL を再インストールする場合、パスワードの入力が必要です。  
ソフトウェアご購入時に発行される「FAST Vision Library パスワードのお知らせ」に記載されているパスワードをご準備ください。
- ② SETUP を実行し、インストールされているライブラリをアンインストールします。
- ③ SETUP を実行し、ライブラリを再インストールします。  
注) 必ず Win2000/XP 版のインストーラを使用してください
- ④ インストールが終了したら、システムを再起動してください。

インストールの詳細は「セットアップガイド」※を参照してください。

## 1.8 キャプチャーボードドライバのアップデート

キャプチャーボードドライバをアップデートする手順は以下の通りです。

- ① ドライバファイルを弊社ホームページ [http://www.fast-corp.co.jp/jp/softpro/soft\\_top.html](http://www.fast-corp.co.jp/jp/softpro/soft_top.html)よりダウンロードするか、「FAST Vision Software」CD-ROMを準備してください。
- ② 「コントロールパネル」→「システム」を選択すると、「システムのプロパティ」の画面になります。「ハードウェア」→「デバイスマネージャ」を選択してください。
- ③ 「イメージングデバイス」から既存のキャプチャーボードを指定し、「ドライバの更新」ボタンを押下します。
- ④ 「デバイスドライバのアップグレードウィザード」が起動されますので、ウィザードに従ってデバイスドライバのアップデートをしてください。  
ドライバファイルの指定場所を①で入手したドライバファイルの場所に設定してアップデートしてください。

インストールの詳細は「セットアップガイド」※「各種ボードのドライバのバージョンアップ Windows2000 版」を参照してください。

---

※ 「セットアップガイド」は弊社ホームページ (<http://www.fast-corp.co.jp/>) か、ソフトウェア製品が収録されているCD-ROM「FAST Vision Software」にあります。

ホームページ : [http://www.fast-corp.co.jp/jp/softpro/soft\\_top.html](http://www.fast-corp.co.jp/jp/softpro/soft_top.html)

CD-ROM : %software%\install\%setup.html

## 1.9 装置トラブル等

「FV3000-W2K」画像処理装置には、「Windows2000 Professional Embedded」が搭載されています。「Windows2000 Professional Embedded」の規約上、「FV3000-W2K」画像処理装置には、OSのCD-ROMは付属していません。

「FV3000-W2K」画像処理装置が起動しない、OSがおかしい等のトラブルがあった場合、すべて弊社にて、修理いたしますので、ご連絡の上、「FV3000-W2K」画像処理装置をお送りください。



*FV3000* シリーズ  
***FV3000-W2K*** ユーザーズガイド

---

2005年1月第1版第1刷発行

発行所 株式会社ファースト

本 社 〒242-0001 神奈川県大和市下鶴間2791-5

ユーザー・サポート FAX 046-272-8692 TEL 046-272-8691  
E-mail : support@fast-corp.co.jp

---

B-001441